



SECURITY
セキュリティならJinCreek

そのVPN接続、本当に安全？

今あるVPN装置を 異次元のセキュリティサービスに進化



検疫型多要素認証

JinCreek for VPN+



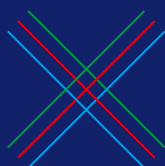
検疫型多要素認証で
不正アクセスを
シャットアウト！



ご利用のVPN装置も
ワンタイムパスワード化
でプロテクト！



パソコンのログインと
連動しVPNに
自動接続！



ACUREZ Japan Inc.

セキュリティを追求するなら JinCreek for VPN+

Safe
VPN?



VPNに潜むセキュリティリスク、被害が多発中!! そのVPN接続、本当に安全ですか?

多くの企業が抱えるインターネットVPNの悩み

- ☑ “なりすまし”やVPN経由の“不正アクセス”など、セキュリティ面が心配
- ☑ VPNのID・パスワードによるログインが手間と社員からの不満が多い
- ☑ 社員のパスワード管理や問い合わせの対応など、業務負担が大きい
- ☑ VPNのセキュリティを強化したいが、ポリシーの変更など、導入に時間を掛けられない



VPN×多要素認証で、**進化型VPNを実現**

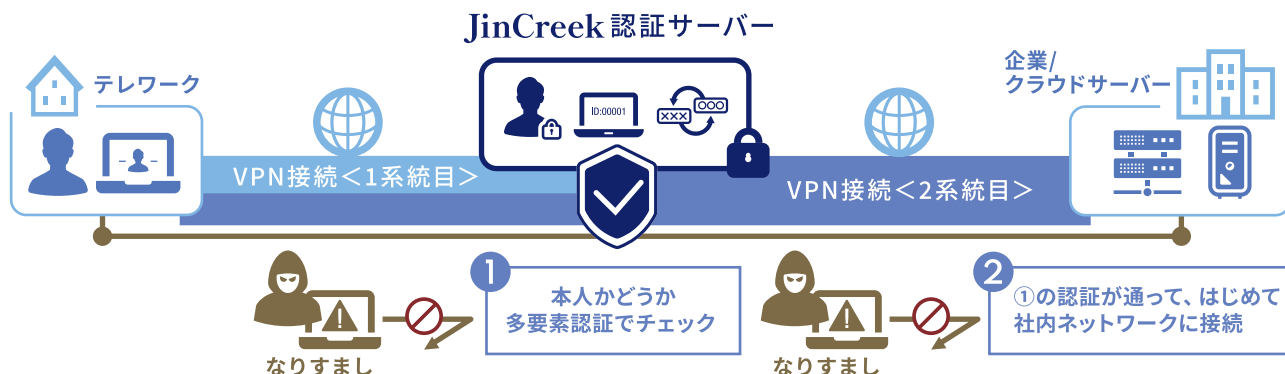
ユーザビリティにも
こだわりました

不正アクセスを未然に防ぐのが「JinCreek for VPN+」



社外でも社内と同じ 高セキュリティな環境をお届け! JinCreek for VPN+の仕組み

JinCreekは「デバイス認証、本人認証、ワンタイムパスワード認証」といった多要素認証により、IDとパスワードの不正取得によるなりすましも瞬時に見破りシャットアウト! さらにJinCreekサーバーとVPN装置の連携によるワンタイムパスワード化により、ハッキングを防止します。



攻撃者がID/PWを不正取得し接続しようとしても、
多要素認証でブロック!

直接VPN装置からパスワードを盗まれても、
ワンタイムパスワードで、不正アクセスをシャットアウト!



働くスタッフに嬉しい！

いつでもどこでも安全で、
快適なワークスタイルを実現！

◎ パソコンログインもVPNログインも全て自動化！



パソコンのログイン時に多要素認証が自動で行われるだけでなく、VPNへの接続ログインも同時に起動！面倒なVPNソフトの起動とパスワードの入力が不要になります。

◎ 多要素認証だから、テレワークも不安なし！



「デバイス認証、本人認証、ワンタイムパスワード認証」の多要素認証により、セキュアな本人特定を実現します。さらにJinCreekは2系統のVPN接続で、JinCreekサーバーで本人認証後初めて社内ネットワークに接続できるので、より安心なテレワーク環境を提供できます。

システム管理者に嬉しい！

今あるVPNをそのまま使用できるので
導入も、運用も、とっても簡単！



◎ ワンタイムパスワード化で管理者の負担減！でも安全性は大幅増！



VPN装置とJinCreekサーバーを連携させることにより、ワンタイムパスワード化を実現。社員のパスワードの紛失や操作ミスといった問い合わせ業務を低減させます。さらにワンタイムパスワードだからVPN装置が攻撃され、万が一パスワードが流出しても、ハッキングされません！

◎ 今あるVPN装置と連携するだけ！

VPN装置のワンタイムパスワード化は、現在ご利用のVPN装置のデフォルト機能でJinCreekとの連携設定が簡単にできるため、大きなシステム変更は発生しません。後は、ユーザーのPCにエージェントソフトをインストールするだけ！

設定はとっても簡単

3ステップで、最短2週間で導入が可能！

step 1

VPN装置や
ネットワーク構成を
ヒアリング

step 2

VPN装置と
JinCreek認証サーバー
の設定

step 3

お手持ちのパソコンに
JinCreekアプリを
インストール





強固なセキュリティに特化した JinCreek for VPN+の多彩な機能



検疫型多要素認証

多要素認証とプロセス（検疫）認証における本人特定※1

- ・本人認証（ドメインユーザー認証含む）
- ・ワンタイムパスワード認証※2
- ・デバイス認証
- ・生体認証※3

※1：複数の情報で本人を特定する多要素認証と、段階的に認証プロセスを行う検疫認証を組み合わせた方式

※2：JinCreekサーバーとVPN装置を連携させ、VPN装置ログイン時に利用するパスワードをワンタイムパスワード化

※3：Windows Hello、DDS社対応。NEC NeoFaceや虹彩、声紋、静脈認証なども対応予定



自動VPN接続

パソコンのログインと同時に連動し、VPN接続を自動的に実行する機能

既存のVPNクライアントソフトをそのまま利用可能

※対応可能なVPN装置メーカーは営業窓口までご確認ください



VPNトンネル機能

フルトンネル、スプリットトンネル対応



ネットワーク認識機能

パソコン起動時にネットワーク（Wi-Fi等）を認識し、接続制御する機能



OTP連携機能

JinCreekサーバーとVPN装置を連携させることにより、ワンタイムパスワード化（OTP）を実現



検疫型プロセス機能

多要素認証を実行する上で、要素のうち1項目でも欠けると、次の段階認証プロセスに進めない方式



AD連携機能

JinCreekサーバーとADサーバーの連携により、管理ポリシーに則って認証連携が可能



AD非同期機能

ユーザー情報（CSVデータ）を管理サーバーにインポートすることで、ADサーバーが無い場合でも利用可能



アクセスログ確認機能

デバイス、IPアドレス、ユーザー、ネットワークのアクセスログの記録・保持



認証要素組合せ機能

管理画面より簡単に多要素認証に必要な要素の組合せが可能



グルーピング機能

パソコンやデバイス、ユーザーをグルーピングすることで一括で複雑な組み合わせ認証登録が可能

よくあるご質問

Q ADサーバーを所有していないのですが、JinCreek for VPN+のサービス利用は可能ですか？

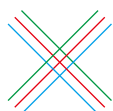
A 可能です。CSV形式で保存されたデバイスやユーザー情報などのファイルをJinCreek認証サーバーへインポートできます。

Q 既存のVPN装置と連携させたいのですが、どのメーカーのVPN装置と連携可能でしょうか？

A 各主要メーカーに随時対応を予定しています。営業窓口までお問い合わせください。

Q コストと納期をあまりかけずに、導入できますか？

A 既存のVPN装置を利用することで、低コスト導入が可能。最短2週間でご利用頂けます。



ACUREZ Japan Inc.

株式会社アキュアズ

〒110-0016 東京都台東区台東1丁目10番6号サワビル4階

E-mail : jincreek@acurez.jp URL : <https://www.acurez.co.jp>

